

2020年3月期 第2四半期（中間期）
決算説明資料

株式会社 沖縄海邦銀行

【目 次】

		ページ
I 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算ダイジェスト		
1. 損益状況	単	1
2. 資産・負債の状況	単	2・3
3. 預かり資産の状況	単	4
4. 不良債権(金融再生法開示基準)の状況	単	4
II 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算の概況		
1. 損益状況	単・連	5・6
2. 業務純益	単	6
3. 利鞘	単	7
4. 有価証券関係損益	単	7
5. 自己資本比率(国内基準)	単・連	8
6. ROE	単	8
III 貸出金等の状況		
1. リスク管理債権の状況	単・連	9
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	10
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連	10
4. 金融再生法開示債権の状況	単・連	11
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	11
6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分に対応した引当率・保全率の状況	単・連	12・13
7. 自己査定による債権分類(率)の状況	単	13
8. 業種別貸出状況等		
(1) 業種別貸出金	単	14
(2) 業種別リスク管理債権	単	15
(3) 卸・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高、不良債権残高	単	16
(4) 消費者ローン残高	単	16
(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単	17
(6) 不動産向けノンリコースローンの残高	単	17
9. 信用保証協会保証付き融資(期末残高)	単	17
10. 系列ノンバンク向け融資残高	単	17
11. 預金、貸出金の残高	単	17
12. 個人・法人預金(平残)	単	17
【参考資料】		
1. 業績等予想(単体)	単	18
2. 役員、従業員数、店舗数	単	18
3. 時価のある有価証券の評価差額	単	18
4. 保有株式について	単	19
5. 不良債権について	単・連	19~21

I. 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算ダイジェスト

1. 損益状況【単体】

○経常収益

貸出金利息は増加したものの、有価証券利息配当金の減少などにより、前年同期比50百万円減少の64億1500万円となりました。

○コア業務純益

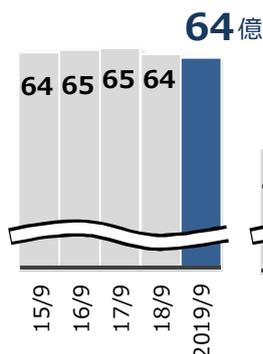
新勘定系システムの稼働による経費の増加等によって、前年同期比6億9800万円減少の1億1800万円となりました。

(単位:百万円)

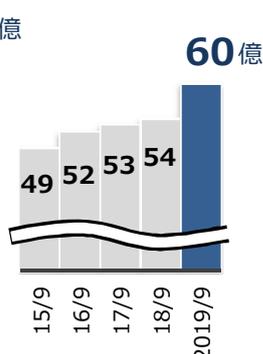
単体	2018/9期 (6ヶ月間)	2019/9期 (6ヶ月間)	
		2019/9期 (6ヶ月間)	18/9期比
1 経常収益	6,465	6,415	Δ50
2 業務粗利益	5,320	5,348	28
3 資金利益	5,292	5,283	Δ9
4 役員取引等利益	Δ26	Δ14	12
5 その他業務利益	55	79	24
6 (うち国債等債券損益)	(Δ2)	(67)	(69)
7 経費(除く臨時処理分)	4,507	5,162	655
8 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	813	185	Δ628
9 コア業務純益	816	118	Δ698
10 一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
11 業務純益	813	185	Δ628
12 臨時損益	205	223	18
13 うち株式等関係損益	216	180	Δ36
14 うち不良債権処理額(Δ)	211	96	Δ115
15 うち貸倒引当金戻入益	59	55	Δ4
16 経常利益	1,019	409	Δ610
17 特別損益	3	Δ36	Δ39
18 税引前中間純利益	1,022	373	Δ649
19 法人税等合計	282	103	Δ179
20 中間純利益	740	270	Δ470

単体 経常収益・費用の推移

経常収益 <億円>

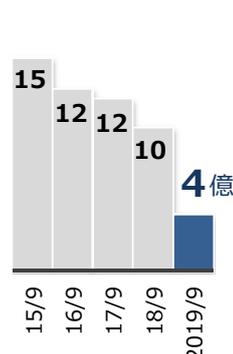


経常費用

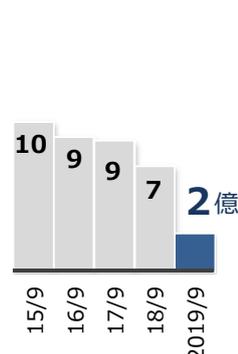


単体 損益状況の推移

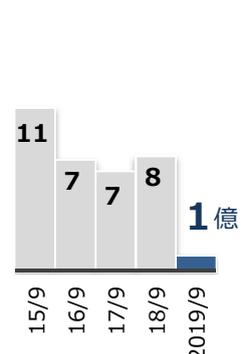
経常利益 <億円>



当期利益



コア業務純益



I. 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算ダイジェスト

2. 資産・負債の状況【単体】

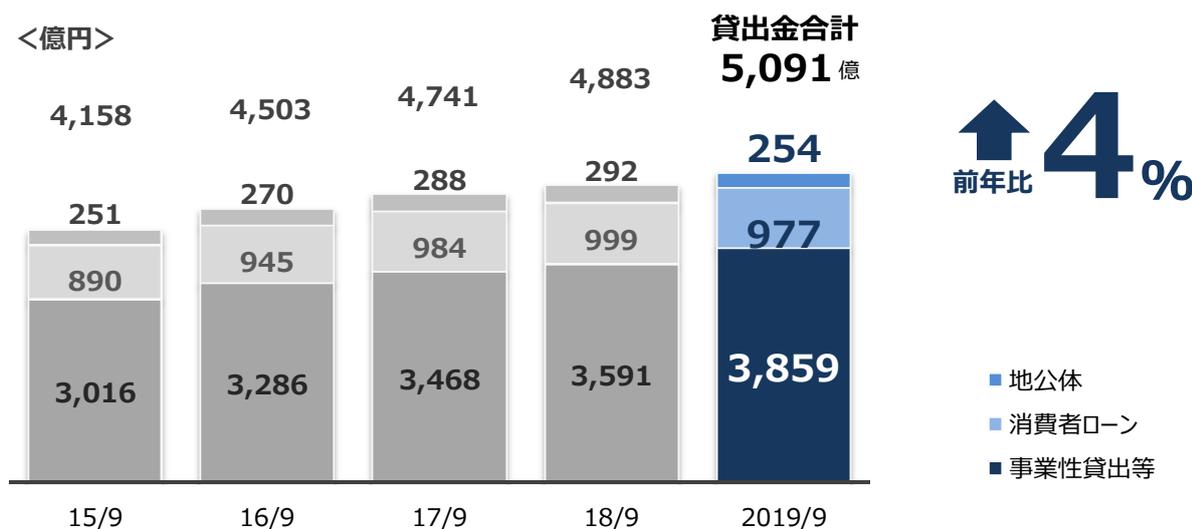
(1) 貸出金

不動産業や金融・保険業などの事業性貸出が増加したことなどから、前年同期比207億95百万円増加の5,091億38百万円となりました。平均残高は145億32百万円増加の4,951億13百万円となりました。

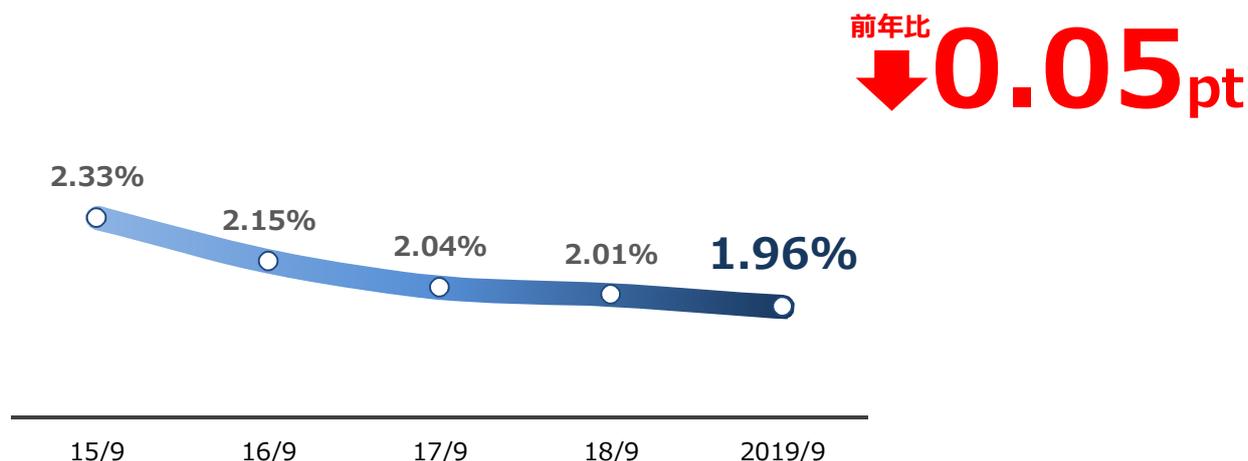
(単位：百万円)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末比	
				18/9期末比	19/3期末比
貸出金(期末残高)	488,343	508,894	509,138	20,795	244
事業性貸出等	359,114	376,363	385,985	26,871	9,622
消費者ローン	99,931	99,454	97,715	△2,216	△1,739
住宅ローン	73,667	72,840	72,502	△1,165	△338
地方公共団体	29,298	33,076	25,437	△3,861	△7,639
貸出金(平均残高)	480,581	485,110	495,113	14,532	10,003

単体 貸出金(期末残高)の推移



単体 貸出金利回りの推移



I. 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算ダイジェスト

2. 資産・負債の状況【単体】

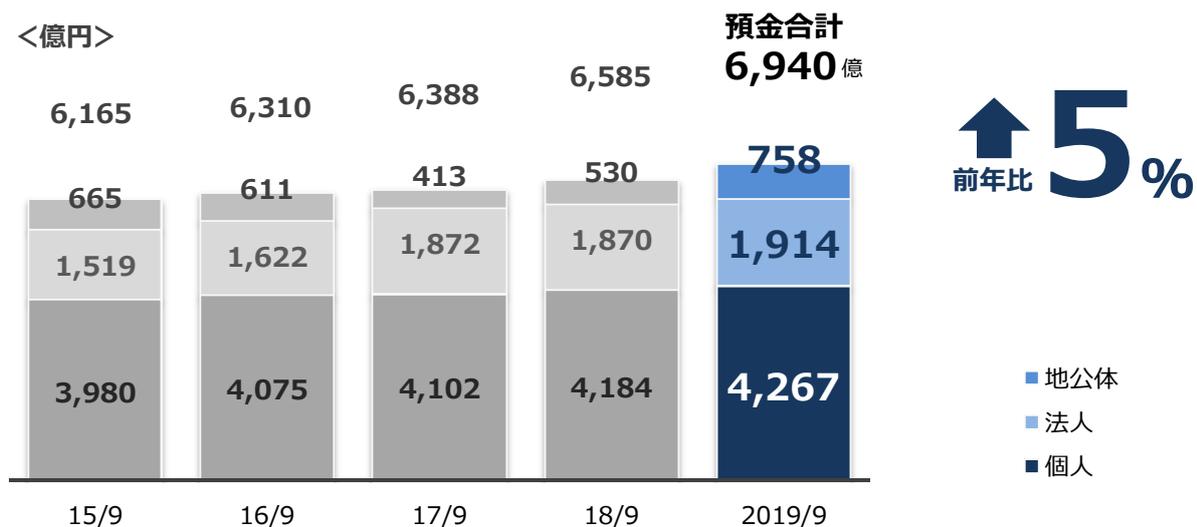
(2) 預金

個人預金および法人預金、公金預金が増加したことから、前年同期比355億11百万円増加の6,940億44百万円となりました。平均残高は372億94百万円増加の6,806億82百万円となりました。

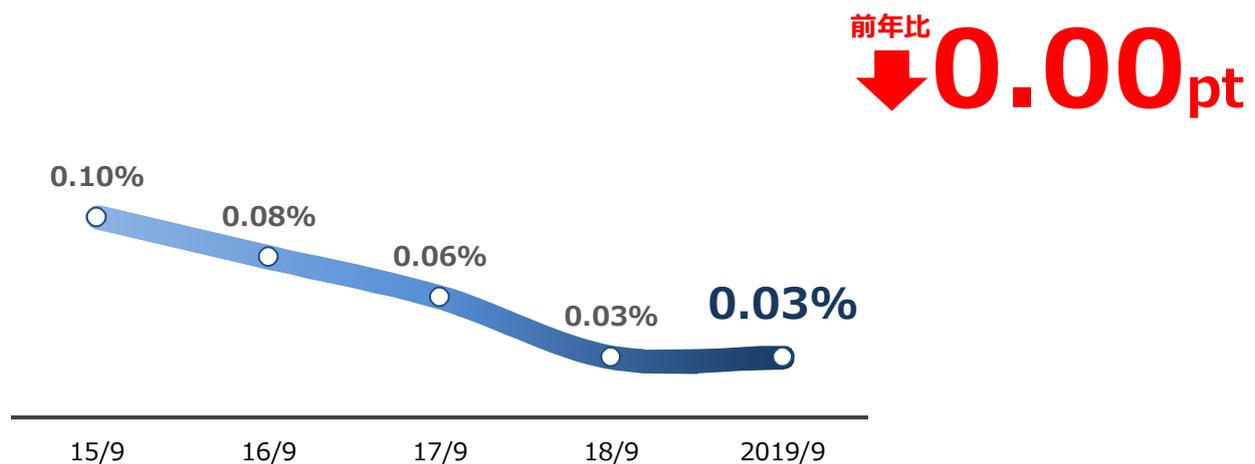
(単位：百万円)

単体	2018/9 期末	2019/3 期末	2019/9 期末	2019/9 期末比	
				18/9 期末比	19/3 期末比
預金(期末残高)	658,533	671,618	694,044	35,511	22,426
個人	418,409	421,051	426,762	8,353	5,711
法人	187,076	188,811	191,423	4,347	2,612
地方公共団体その他	53,047	61,756	75,858	22,811	14,102
預金(平均残高)	643,388	647,254	680,682	37,294	33,428

単体 預金(期末残高)の推移



単体 預金利回りの推移



I. 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算ダイジェスト

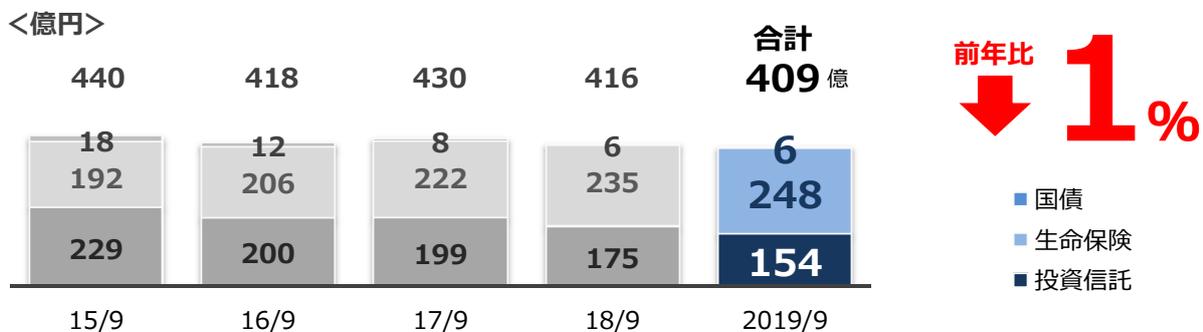
3. 預かり資産の状況【単体】

生命保険残高は終身保険販売が好調に推移したことから増加しましたが、投資信託及び国債の残高は減少しました。その結果、預かり資産残高は、前年同期比7億68百万円減少の409億25百万円となりました。

(単位：百万円)

単体	2018/9 期末	2019/3 期末	2019/9 期末	2019/9 期末	
				18/9 期末比	19/3 期末比
預かり資産	41,693	41,456	40,925	Δ768	Δ531
投資信託	17,580	16,429	15,468	Δ2,112	Δ961
生命保険	23,503	24,407	24,849	1,346	442
国債	609	619	607	Δ2	Δ12

単体 預かり資産(期末残高)の推移



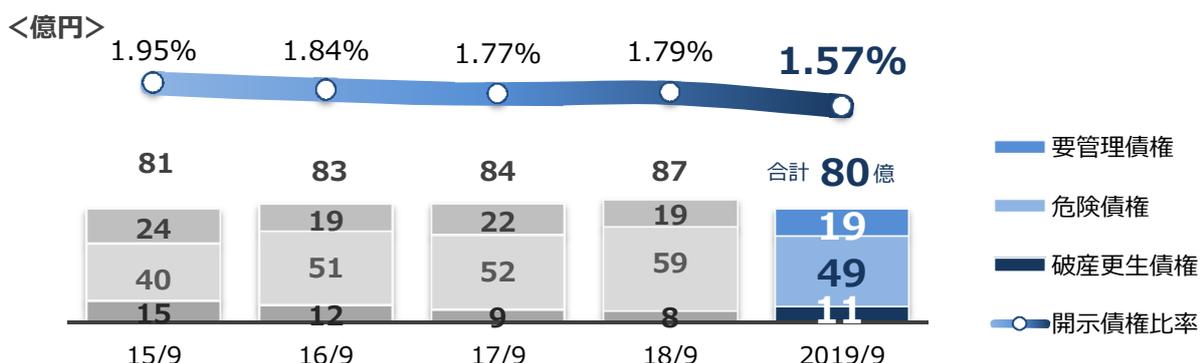
4. 不良債権(金融再生法開示基準)の状況【単体】

金融再生法開示債権は、前年同期比7億16百万円減少の80億66百万円となりました。開示債権比率は前年同期比0.22ポイント低下の1.57%となりました。

(単位：百万円)

単体	2018/9 期末	2019/3 期末	2019/9 期末	2019/9 期末	
				18/9 期末比	19/3 期末比
金融再生法開示債権	8,782	8,944	8,066	Δ716	Δ878
破産更生債権	861	840	1,120	259	280
危険債権	5,976	5,912	4,988	Δ988	Δ924
要管理債権	1,943	2,191	1,956	13	Δ235
正常債権	481,467	487,611	503,024	21,557	15,413
総与信額	490,249	496,555	511,091	20,842	14,536
開示債権比率	1.79%	1.80%	1.57%	Δ0.22ポイント	Δ0.23ポイント

単体 金融再生開示債権の推移



II. 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算の概況

1. 損益状況[単体]

(単位:百万円)

単体		2018/9期	2019/9期	18/9期比
1	業務粗利益	5,320	5,348	28
2	国内業務粗利益	5,244	5,323	79
3	資金利益	5,280	5,275	Δ5
4	役務取引等利益	Δ34	Δ19	15
5	その他業務利益	Δ1	67	68
6	国際業務粗利益	76	25	Δ51
7	資金利益	12	8	Δ4
8	役務取引等利益	7	5	Δ2
9	その他業務利益	56	11	Δ45
10	経費(除く臨時処理分)	4,507	5,162	655
11	人件費	2,471	2,490	19
12	物件費	1,727	2,223	496
13	税金	308	448	140
14	業務純益(一般貸倒繰入前)	813	185	Δ628
15	除く国債等債券損益(5勘定戻)	816	118	Δ698
16	一般貸倒引当金繰入額 ①	—	—	—
17	業務純益	813	185	Δ628
18	うち国債等債券損益(5勘定戻)	Δ2	67	69
19	臨時損益	205	223	18
20	株式等損益(3勘定戻)	216	180	Δ36
21	不良債権処理額 ②	211	96	Δ115
22	貸出金償却	155	50	Δ105
23	偶発損失引当金繰入額	7	—	Δ7
24	その他の債権売却損等	48	45	Δ3
25	貸倒引当金戻入益 ③	59	55	Δ4
26	償却債権取立益 ④	65	28	Δ37
27	偶発損失引当金戻入益 ⑤	—	1	1
28	その他臨時損益	75	54	Δ21
29	経常利益	1,019	409	Δ610
30	特別損益	3	Δ36	Δ39
31	固定資産処分損益	3	Δ4	Δ7
32	減損損失	—	31	31
33	税引前中間純利益	1,022	373	Δ649
34	法人税・住民税及び事業税	256	58	Δ198
35	法人税等調整額	26	44	18
36	法人税等合計	282	103	Δ179
37	中間純利益	740	270	Δ470
(ご参考)				
38	与信関係費用(①+②-③-④-⑤)	86	11	Δ75

(注) 貸倒引当金戻入益の内訳: 一般貸倒引当金戻入益 54百万円、個別貸倒引当金戻入益 0百万円

II. 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算の概況

損益状況【連結】

(単位:百万円)

連結		2018/9期	2019/9期	18/9期比
1	連結粗利益	5,342	5,369	27
2	資金利益	5,292	5,283	△9
3	役務取引等利益	△5	5	10
4	その他業務利益	55	79	24
5	営業経費	4,469	5,145	676
6	貸倒償却引当費用	211	96	△115
7	貸出金償却	155	50	△105
8	偶発損失引当金繰入額	7	—	△7
9	その他の債権売却損等	48	45	△3
10	貸倒引当金戻入益	59	55	△4
11	償却債権取立益	65	28	△37
12	偶発損失引当金戻入益	—	1	1
13	株式等関係損益	216	180	△36
14	その他	7	8	1
15	経常利益	1,010	401	△609
16	特別損益	3	△36	△39
17	税金等調整前中間純利益	1,014	365	△649
18	法人税・住民税及び事業税	256	58	△198
19	法人税等調整額	24	42	18
20	法人税等合計	280	101	△179
21	中間純利益	734	264	△470
22	非支配株主に帰属する中間純利益又は 非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△1	△0	1
23	親会社株主に帰属する中間純利益	735	265	△470

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(ご参考)

(単位:百万円)

24	連結業務純益	805	178	△627
----	--------	-----	-----	------

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(単位:社)

25	連結子会社数	2	2	—
26	持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

単体		2018/9期	2019/9期	18/9期比
27	業務純益(一般貸倒繰入前)	813	185	△628
28	職員一人当たり(千円)	1,084	252	△832
29	業務純益	813	185	△628
30	職員一人当たり(千円)	1,084	252	△832

(注) 職員数は期中平均人員(出向者除く)を使用しております。

II. 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算の概況

3. 利鞘【単体】

(1) 総合

(単位：%)

単体		2018/9期	2019/9期	
				18/9期比
1	資金運用利回 (A)	1.61	1.51	Δ0.10
2	貸出金利回	2.01	1.96	Δ0.05
3	有価証券利回	0.81	0.81	0.00
4	資金調達原価 (B)	1.40	1.50	0.10
5	預金等利回	0.03	0.03	0.00
6	外部負債利回	Δ0.09	Δ0.10	Δ0.01
7	総資金利鞘 (A) - (B)	0.21	0.01	Δ0.20

(2) 国内部門

(単位：%)

単体		2018/9期	2019/9期	
				18/9期比
8	資金運用利回 (A)	1.60	1.51	Δ0.09
9	貸出金利回	2.01	1.96	Δ0.05
10	有価証券利回	0.81	0.82	0.01
11	資金調達原価 (B)	1.35	1.45	0.10
12	預金等利回	0.03	0.03	0.00
13	外部負債利回	Δ0.09	Δ0.10	Δ0.01
14	総資金利鞘 (A) - (B)	0.25	0.06	Δ0.19

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

単体		2018/9期	2019/9期	
				18/9期比
15	国債等債券損益 (5勘定戻)	Δ2	67	69
16	売却益	0	68	68
17	償還益	—	—	—
18	売却損	—	—	—
19	償還損	—	0	0
20	償却	2	0	Δ2
21	株式等損益 (3勘定戻)	216	180	Δ36
22	売却益	231	250	19
23	売却損	—	69	69
24	償却	14	—	Δ14

II. 2020年3月期 第2四半期(中間期) 決算の概況

5. 自己資本比率(国内基準)【単体】

(単位:百万円、%)

単体		2018/9 期末	2019/ 3 期末	2019/ 9 期末	2019/ 9 期末	
					18/9期末比	19/3期末比
(1)自己資本比率	(4)÷(5)	8.40	8.26	8.16	Δ0.24	Δ0.10
(2)コア資本に係る基礎項目		39,073	40,377	40,507	1,434	130
(3)コア資本に係る調整項目		1,406	2,081	2,047	641	Δ34
(4)自己資本	(2)-(3)	37,667	38,295	38,460	793	165
(5)リスクアセット		448,013	463,294	471,109	23,096	7,815

自己資本比率(国内基準)【連結】

(単位:百万円、%)

連結		2018/9 期末	2019/ 3 期末	2019/ 9 期末	2019/ 9 期末	
					18/9期末比	19/3期末比
(1)自己資本比率	(4)÷(5)	8.40	8.26	8.16	Δ0.24	Δ0.10
(2)コア資本に係る基礎項目		39,290	40,617	40,709	1,419	92
(3)コア資本に係る調整項目		1,647	2,325	2,237	590	Δ88
(4)自己資本	(2)-(3)	37,643	38,292	38,472	829	180
(5)リスクアセット		447,977	463,231	471,085	23,108	7,854

6. ROE【単体】

(単位:%)

単体		2018/9 期末	2019/ 3 期末	2019/ 9 期末	2019/ 9 期末	
					18/9期末比	19/3期末比
業務純益ベース		3.79	3.50	0.83	Δ2.96	Δ2.67
当期純利益ベース		3.45	5.31	1.21	Δ2.24	Δ4.10

$$(\text{算式}) \quad \text{ROE} = \frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{\text{純資産期中平残}}$$

(注) 分母の純資産勘定平均残高は、期首残高と期末残高の2分の1で算出しております。

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施 (前 ・ 後)

未収利息不計上基準 (自己査定基準)

【単体】

(単位：百万円)

単体		2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	18/9期末比	19/3期末比
リスク管理債権	破綻先債権	35	3	3	Δ32	—
	延滞債権	6,801	6,584	6,105	Δ696	Δ479
	3カ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	1,943	1,889	1,956	13	67
	合計	8,780	8,477	8,065	Δ715	Δ412
貸出金残高(未残)		488,343	508,894	509,138	20,795	244
(単位：%、Pt)						
貸出金残高比	破綻先債権	0.00	0.00	0.00	—	—
	延滞債権	1.39	1.29	1.19	Δ0.20	Δ0.10
	3カ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.39	0.37	0.38	Δ0.01	0.01
	合計	1.79	1.66	1.58	Δ0.21	Δ0.08

【連結】

(単位：百万円)

連結		2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	18/9期末比	19/3期末比
リスク管理債権	破綻先債権	35	3	3	Δ32	—
	延滞債権	6,801	6,584	6,105	Δ696	Δ479
	3カ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	1,943	1,889	1,956	13	67
	合計	8,780	8,477	8,065	Δ715	Δ412
貸出金残高(未残)		488,343	508,894	509,138	20,795	244
(単位：%、Pt)						
貸出金残高比	破綻先債権	0.00	0.00	0.00	—	—
	延滞債権	1.39	1.29	1.19	Δ0.20	Δ0.10
	3カ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.39	0.37	0.38	Δ0.01	0.01
	合計	1.79	1.66	1.58	Δ0.21	Δ0.08

Ⅲ. 貸出金等の状況

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末比	
				18/9期末比	19/3期末比
貸倒引当金	2,454	2,207	1,985	△469	△222
一般貸倒引当金	695	582	527	△168	△55
個別貸倒引当金	1,758	1,625	1,458	△300	△167

【連結】

(単位：百万円)

連結	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末比	
				18/9期末比	19/3期末比
貸倒引当金	2,454	2,207	1,985	△469	△222
一般貸倒引当金	695	582	527	△168	△55
個別貸倒引当金	1,758	1,625	1,458	△300	△167

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位：%、百万円、Pt)

単体		2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末比	
					18/9期末比	19/3期末比
部分直接償却前	B/A	25.62	23.29	23.57	△2.05	0.28
貸倒引当金	B	2,395	2,064	2,023	△372	△41
リスク管理債権	A	9,347	8,862	8,584	△763	△278
部分直接償却後	D/C	20.80	19.80	18.65	△2.15	△1.15
貸倒引当金	D	1,827	1,679	1,504	△323	△175
リスク管理債権	C	8,780	8,477	8,065	△715	△412

【連結】

(単位：%、百万円、Pt)

連結		2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末比	
					18/9期末比	19/3期末比
部分直接償却前	B/A	25.62	23.29	23.57	△2.05	0.28
貸倒引当金	B	2,395	2,064	2,023	△372	△41
リスク管理債権	A	9,347	8,862	8,584	△763	△278
部分直接償却後	D/C	20.80	19.80	18.65	△2.15	△1.15
貸倒引当金	D	1,827	1,679	1,504	△323	△175
リスク管理債権	C	8,780	8,477	8,065	△715	△412

(注) 上記「部分直接償却前」のリスク管理債権には、部分直接償却残高(当期実施額及び既存実施額)を加算しております。

Ⅲ. 貸出金等の状況

4. 金融再生法開示債権の状況

部分直接償却実施 (前・後)

【単体】

(単位:百万円)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末	
				18/9期末比	19/3期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	861	1,122	1,120	259	Δ2
危険債権	5,976	5,467	4,988	Δ988	Δ479
要管理債権	1,943	1,889	1,956	13	67
合計 (A)	8,782	8,479	8,066	Δ716	Δ413
正常債権	481,467	503,411	503,024	21,557	Δ387
総計	490,249	511,890	511,091	20,842	Δ799
部分直接償却額	567	384	518	Δ49	134

【連結】

(単位:百万円)

連結	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末	
				18/9期末比	19/3期末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	861	1,122	1,120	259	Δ2
危険債権	5,976	5,467	4,988	Δ988	Δ479
要管理債権	1,943	1,889	1,956	13	67
合計 (A)	8,782	8,479	8,066	Δ716	Δ413
正常債権	481,467	503,411	503,024	21,557	Δ387
総計	490,249	511,890	511,091	20,842	Δ799
部分直接償却額	567	384	518	Δ49	134

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末	
				18/9期末比	19/3期末比
保全額 (C)	7,052	6,863	6,600	Δ452	Δ263
貸倒引当金	1,827	1,679	1,504	Δ323	Δ175
担保保証等	5,225	5,184	5,095	Δ130	Δ89
保全率 (C)/(A)	80.30	80.95	81.82	1.52	0.87

(単位:%)

【連結】

(単位:百万円)

連結	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末	
				18/9期末比	19/3期末比
保全額 (C)	7,052	6,863	6,600	Δ452	Δ263
貸倒引当金	1,827	1,679	1,504	Δ323	Δ175
担保保証等	5,225	5,184	5,095	Δ130	Δ89
保全率 (C)/(A)	80.30	80.95	81.82	1.52	0.87

(単位:%)

Ⅲ. 貸出金等の状況

6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分に対応した引当率・保全率の状況

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況【単体】

(単位：百万円、%)

単体	2019/9期末			
	破産更生債権およびこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
総与信額 (A)	1,120	4,988	1,956	8,066
担保等の保全額 (B)	970	2,816	1,309	5,095
未保全額(C) = [(A) - (B)]	150	2,172	647	2,971
引当額 (D)	150	1,260	94	1,504
引当率 (D)/(C)	100.00	58.01	14.52	50.62
保全率 [(B) + (D)]/(A)	100.00	81.71	71.72	81.81

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【単体】

(単位：百万円、%)

単体	2019/9期末			合計
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	
総与信額 (A)	3	1,117	4,988	6,108
担保等の保全額 (B)	3	967	2,816	3,786
未保全額(C) = [(A) - (B)]	—	150	2,172	2,322
引当額 (D)	—	150	1,260	1,410
引当率 (D)/(C)	—	100.00	58.01	60.72
保全率 [(B) + (D)]/(A)	—	100.00	81.71	85.05

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況【連結】

(単位：百万円、%)

連結	2019/9期末			
	破産更生債権およびこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
総与信額 (A)	1,120	4,988	1,956	8,066
担保等の保全額 (B)	970	2,816	1,309	5,095
未保全額(C) = [(A) - (B)]	150	2,172	647	2,971
引当額 (D)	150	1,260	94	1,504
引当率 (D)/(C)	100.00	58.01	14.52	50.62
保全率 [(B) + (D)]/(A)	100.00	81.71	71.72	81.81

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【連結】

(単位：百万円、%)

連結	2019/9期末			合計
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	
総与信額 (A)	3	1,117	4,988	6,108
担保等の保全額 (B)	3	967	2,816	3,786
未保全額(C) = [(A) - (B)]	—	150	2,172	2,322
引当額 (D)	—	150	1,260	1,410
引当率 (D)/(C)	—	100.00	58.01	60.72
保全率 [(B) + (D)]/(A)	—	100.00	81.71	85.05

Ⅲ. 貸出金等の状況

・金融再生法開示基準

自己査定 of 債務者区分		債権区分(金融再生法)	償却・引当の方針
破綻先債権		破産更生債権及びこれらに準ずる債権	担保・保証等で保全されていない債権額の100%を償却・引当
実質破綻先債権			
破綻懸念先債権		危険債権	貸倒実績率に基づく予想損失率を乗じて算定した予想損失額に相当する額を計上する方法と、対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積もり、当該額を担保・保証等で保全されていない債権額から控除した金額を予想損失額として計上する方法により引当
要注意先債権	(要管理先債権)	要管理債権	貸倒実績率に基づく3年間の予想損失額を引当
	(その他要注意先債権)	正常債権	
正常先債権			

7. 自己査定による債権分類(率)の状況【単体】

(単位: 百万円、%)

単体	2018/9期末		2019/3期末		2019/9期末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	490,249	100.00	511,890	100.00	511,091	100.00
非分類額	417,616	85.18	435,542	85.08	426,929	83.53
分類額合計	72,633	14.81	76,348	14.91	84,161	16.46
Ⅱ分類	71,529	14.59	75,336	14.71	83,249	16.28
Ⅲ分類	1,104	0.22	1,011	0.19	911	0.17
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—

(注) 総与信残高… 貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返分類額は個別貸倒引当及び直接(部分を含む)償却控除後の残高です。

非分類……………Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

Ⅱ分類……………回収について通常の度合いを超える危険を含むと認められる資産。

Ⅲ分類……………最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

Ⅳ分類……………回収不可能又は無価値と判定される資産。

Ⅲ. 貸出金等の状況

8. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末比	
				18/9期末比	19/3期末比
1 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	488,343	508,894	509,138	20,795	244
2 製造業	12,016	12,036	11,813	△203	△223
3 農業、林業	2,089	2,090	1,952	△137	△138
4 漁業	172	228	327	155	99
5 鉱業、砕石業、砂利採取業	1,230	1,733	521	△709	△1,212
6 建設業	29,555	32,033	30,015	460	△2,018
7 電気・ガス・熱供給・水道業	4,691	5,327	5,152	461	△175
8 情報通信業	1,522	2,130	2,682	1,160	552
9 運輸業、郵便業	5,269	7,110	8,260	2,991	1,150
10 卸売業	9,531	9,687	9,998	467	311
11 小売業	25,641	26,467	28,280	2,639	1,813
12 金融業、保険業	8,678	10,602	14,571	5,893	3,969
13 不動産業	206,767	213,939	220,853	14,086	6,914
14 物品賃貸業	7,505	6,299	7,866	361	1,567
15 学術研究、専門・技術サービス業	5,166	5,296	4,938	△228	△358
16 宿泊業	9,898	9,860	10,227	329	367
17 飲食業	6,882	7,132	6,924	42	△208
18 生活関連サービス業、娯楽業	8,859	9,105	8,842	△17	△263
19 教育、学習支援業	2,073	2,193	1,916	△157	△277
20 医療・福祉	22,152	21,489	20,559	△1,593	△930
21 その他のサービス	5,113	6,453	6,220	1,107	△233
22 地方公共団体	29,298	33,076	25,437	△3,861	△7,639
23 その他	84,236	84,609	81,785	△2,451	△2,824

Ⅲ. 貸出金等の状況

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

単体		2018/9 期末	2019/3 期末	2019/9 期末	18/9 期末比	19/3 期末比
1	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	8,780	8,477	8,065	△715	△412
2	製造業	205	232	157	△48	△75
3	農業、林業	222	218	35	△187	△183
4	漁業	—	—	—	—	—
5	鉱業、砕石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
6	建設業	896	701	523	△373	△178
7	電気・ガス・熱供給・水道業	5	5	5	—	—
8	情報通信業	67	78	61	△6	△17
9	運輸業、郵便業	22	12	4	△18	△8
10	卸売業	93	176	174	81	△2
11	小売業	836	874	953	117	79
12	金融業、保険業	—	—	—	—	—
13	不動産業	2,313	2,491	2,389	76	△102
14	物品賃貸業	13	3	15	2	12
15	学術研究、専門・技術サービス業	—	45	35	35	△10
16	宿泊業	649	642	638	△11	△4
17	飲食業	842	819	729	△113	△90
18	生活関連サービス業、娯楽業	373	347	235	△138	△112
19	教育、学習支援業	4	15	25	21	10
20	医療・福祉	1,146	865	1,072	△74	207
21	その他のサービス	306	164	162	△144	△2
22	地方公共団体	—	—	—	—	—
23	その他	779	783	844	65	61

Ⅲ. 貸出金等の状況

(3) 卸・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高、不良債権残高【単体】

(単位：百万円)

単体		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3か月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸・小売	18/9期末	35,183	—	98	831	—
	19/3期末	36,164	—	95	955	—
	2019/9期末	38,279	—	237	890	—
建設	18/9期末	29,560	—	0	865	29
	19/3期末	32,038	—	0	701	—
	2019/9期末	30,015	—	0	523	—
不動産	18/9期末	206,785	—	988	1,325	—
	19/3期末	213,959	—	1,046	1,444	—
	2019/9期末	220,440	—	1,013	1,376	—
その他金融	18/9期末	4,230	—	—	—	—
	19/3期末	3,922	—	—	—	—
	2019/9期末	7,200	—	—	—	—

(単位：百万円)

単体		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
卸・小売	18/9期末	35,269	98	814	17
	19/3期末	36,252	95	880	75
	2019/9期末	38,364	237	849	40
建設	18/9期末	29,769	0	758	136
	19/3期末	32,343	0	452	248
	2019/9期末	30,213	0	393	129
不動産	18/9期末	206,921	988	1,066	260
	19/3期末	214,109	1,046	1,152	292
	2019/9期末	220,991	1,013	1,036	339
その他金融	18/9期末	4,508	—	—	—
	19/3期末	4,213	—	—	—
	2019/9期末	7,483	—	—	—

(4) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

単体		2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末比	
					18/9期末比	19/3期末比
消費者ローン残高		99,931	99,454	97,715	Δ2,216	Δ1,739
うち住宅ローン残高		73,667	72,840	72,502	Δ1,165	Δ338
うちその他ローン残高		26,263	26,613	25,212	Δ1,051	Δ1,401

Ⅲ. 貸出金等の状況

(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率【単体】

(単位：百万円、%)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末	
				18/9期末比	19/3期末比
中小企業等貸出残高	442,985	457,620	459,027	16,042	1,407
中小企業等貸出比率	90.71	89.92	90.15	△0.56	0.23

(6) 不動産向けノンリコースローンの残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末	
				18/9期末比	19/3期末比
不動産向けノンリコースローンの残高	770	1,206	1,243	473	37

9. 信用保証協会保証付き融資(期末残高)【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末	
				18/9期末比	19/3期末比
信用保証協会保証付き融資	16,723	17,063	16,485	△238	△578
うち特別保証枠	—	—	—	—	—

(注) 特別保証…「中小企業金融安定化特別保証」

10. 系列ノンバンク向け融資残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末	
				18/9期末比	19/3期末比
系列ノンバンク向け融資残高	—	—	—	—	—

11. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末	
				18/9期末比	19/3期末比
預金(未残)	658,533	671,618	694,044	35,511	22,426
(平残)	643,388	647,254	680,682	37,294	33,428
貸出金(未残)	488,343	508,894	509,138	20,795	244
(平残)	480,581	485,110	495,113	14,532	10,003

12. 個人・法人預金(平残)【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	2019/9期末	
				18/9期末比	19/3期末比
個人預金	414,986	418,136	424,003	9,017	5,867
流動性	239,246	243,766	256,220	16,974	12,454
定期性	175,739	174,369	167,782	△7,957	△6,587
法人預金	178,292	180,658	189,294	11,002	8,636
流動性	108,535	109,473	118,989	10,454	9,516
定期性	69,756	71,184	70,304	548	△880

【参 考 資 料】

1. 業績等予想【単体】

(1) 2020年3月期 業績予想について

(単位：百万円)

単体	2019/3期 実績	2020/3期 予想
経常利益	3,408	680
当期純利益	2,310	460
業務純益	1,522	370
業務純益（一般貸倒繰入前）	1,522	410
除く国債等関係損益	1,483	340
不良債権処理額	△151	200

(2) 業務純益について

(単位：百万円)

単体	一般貸倒 繰入前	除く債券損益	一般貸倒 繰入後
	2018/3期	1,215	1,235
2019/3期	1,522	1,483	1,522
2018/9中間期	813	816	813
2020/3期予想	410	340	370
2019/9中間期	185	118	185

2. 役員、従業員数、店舗数【単体】

(単位：人、店舗)

単体	2018/9期末	2019/3期末	2019/9期末	18/9期末比	19/3期末比
	役員数	12	12	12	—
従業員数	759	732	745	△14	13
店舗数	50	50	50	—	—

(注) 従業員は出向者含む有価証券報告書ベース

3. 時価のある有価証券の評価差額【単体】

(単位：百万円)

単体	2018/9期末		2019/3期末		2019/9期末	
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
その他有価証券	136,721	6,419	124,363	6,257	128,586	6,450
株 式	5,230	1,923	4,646	1,362	3,877	1,000
債 券	120,832	1,434	110,072	2,134	116,075	2,459
そ の 他	10,658	3,061	9,644	2,760	8,633	2,990

(注) 1. 「評価差額」は、各中間期末の帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。
2. 満期保有目的の債券は保有しておりません。

【参考資料】

4. 保有株式について【単体】

(1) 保有株式

(単位：百万円)

単体	取得原価ベース	時価ベース
2018/9期末	4,665	6,588
2019/3期末	4,623	5,968
2019/9期末	4,217	5,217

(2) 減損処理について

(単位：百万円)

単体	株式等関係損益	うち減損処理額
2018/9期末	216	14
2019/3期末	1,399	55
2019/9期末	180	—

5. 不良債権処理について

(1) 処理損失

a. 単体ベース

(単位：百万円)

単体	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
2018/3期	—	158	158
2019/3期	—	△151	△151
2018/9中間期	—	86	86
2020/3期予想	40	160	200
2019/9中間期	—	11	11

② = 個別貸倒引当金、貸出金償却、債権売却損など臨時損益段階の合計

b. 連結ベース

(単位：百万円)

連結	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
2018/3期	—	158	158
2019/3期	—	△151	△151
2018/9中間期	—	86	86
2020/3期予想	40	160	200
2019/9中間期	—	11	11

【参考資料】

(2) 残高について

(単位：百万円)

単体	自己査定				
	破綻・実質破綻先 ①	破綻懸念先 ②	破綻懸念先以下 ①+②	要注意先債権 ③	計 ①+②+③
2018/9期末	861	5,976	6,838	79,157	85,995
2019/3期末	1,122	5,467	6,589	83,095	89,685
2019/9期末	1,120	4,988	6,108	89,082	95,190

(単位：百万円)

単体	金融再生法基準	
	要管理債権 ④	計 ①+②+④
2018/9期末	1,943	8,782
2019/3期末	1,889	8,479
2019/9期末	1,956	8,066

(3) 最終処理と新規発生

a. 残高について

(単位：百万円)

単体	破産更生債権	危険債権	合計
2018/9期末	861	5,976	6,838
2019/3期末	1,122	5,467	6,589
2019/9期末	1,120	4,988	6,109
19/3期⇒19/9期 新規増加	218	323	541
19/3期⇒19/9期 オフバランス化	△220	△800	△1,021
19/3期⇒19/9期 増減	△1	△478	△480

(注) 上記「オフバランス化」には債権区分間の移動額が含まれております。

b. オフバランス化の内訳

(単位：百万円)

単体	2018/9期 実績	2019/3期 実績	2019/9期 実績
清算型処理	—	—	—
再建型処理	—	—	—
再建型処理に伴う業況改善	—	—	—
債権流動化	△18	△18	△7
R C C向け売却	—	—	—
直接償却	△71	△192	△196
その他	△640	△1,149	△818
回収・返済	△597	△785	△763
業況改善	△42	△363	△54
合計	△730	△1,360	△1,021

【参 考 資 料】

(4) 2019年9月期に実施した金融支援について

(単位:百万円)

単体	金額	件数
債権放棄	—	—
私的整理ガイドラインに基づくもの	—	—
デット・エクイティ・スワップ	—	—
優先株の引き受けなど	—	—
合 計	—	—

(5) 債務者区分ごとの引当額と引当率

(単位:百万円、%)

単体	2018/9期末		2019/3期末		2019/9期末	
	引当額	引当率	引当額	引当率	引当額	引当率
実質破綻・破綻先債権	55	100.00	77	100.00	150	100.00
破綻懸念先債権	1,659	60.04	1,503	59.77	1,260	58.03
要管理先債権	112	4.98	98	4.57	94	4.45
その他要注意先債権	432	0.56	250	0.31	278	0.31
正常先債権	149	0.04	233	0.06	155	0.04
責任共有制度対象債権引当金	67	0.46	75	0.50	73	0.51

(注) 責任共有制度対象債権に対する引当金は、正常先債権～要管理先債権に対する引当額とは別立てにて開示しております。

(6) ディスカウント・キャッシュフロー的手法による引き当て

(単位:百万円)

単体	適用先数	引当額	無担保部分
2018/9期 中間期	6	1,503	1,751
2019/3期	6	1,426	1,669
2019/9期 中間期	5	1,175	1,401

(7) 不良債権比率(金融再生法基準)

(単位:%)

単体	連結	17/9期末	18/3期末	18/9期末	19/3期末	19/9期末	20/3期末 (予想)
単体ベース		1.77	1.80	1.79	1.65	1.57	2%以下
連結ベース		1.77	1.80	1.79	1.65	1.57	2%以下